

請 願 文 書 表

平成29年第4回（9月）岐阜市議会定例会

請 願 番 号	請願第12号
件 名	脱原発を実現し、自然エネルギー中心の社会実現の意見書採択を求める請願
受 理 年 月 日	平成29年9月5日
紹 介 議 員	松原徳和、服部勝弘、田中成佳、高橋和江、井深正美、 原 菜穂子、堀田信夫
付 託 委 員 会	総務委員会
<p>（ 請 願 要 旨 ）</p> <p>東京電力福島第一原子力発電所における連続爆発及び炉心溶融（メルトダウン）事故により、海、大地、大気が汚染され、これから被曝者が大量に出ることも予想される。</p> <p>震度7を2回記録した熊本地震は、地震大国日本における原子力発電所稼働の危険性を強く示している。</p> <p>私は未来の命のために、自然を傷つけ、エネルギーを浪費する生活を見直し、あらゆる生物と共存する「持続可能で平和な社会」の実現を希求する。</p> <p>まずは、原子力発電所の廃止に向けて政治のかじを切る「核エネルギー政策からの大転換」を強く訴えるものである。</p> <p>よって、下記事項について、国に対し意見書を提出されるよう請願する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 全ての原子力発電所を直ちに停止し、再稼働を行わないこと。 2 原子力発電所の新規建設計画を中止し、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を実施すること。 3 省エネルギー・自然エネルギーを中心に据えた、エネルギー政策の転換を早急に始めること。 	
付 託 年 月 日	平成29年 9月20日（水）
審 査 結 果	平成29年 9月27日（水） 不採択